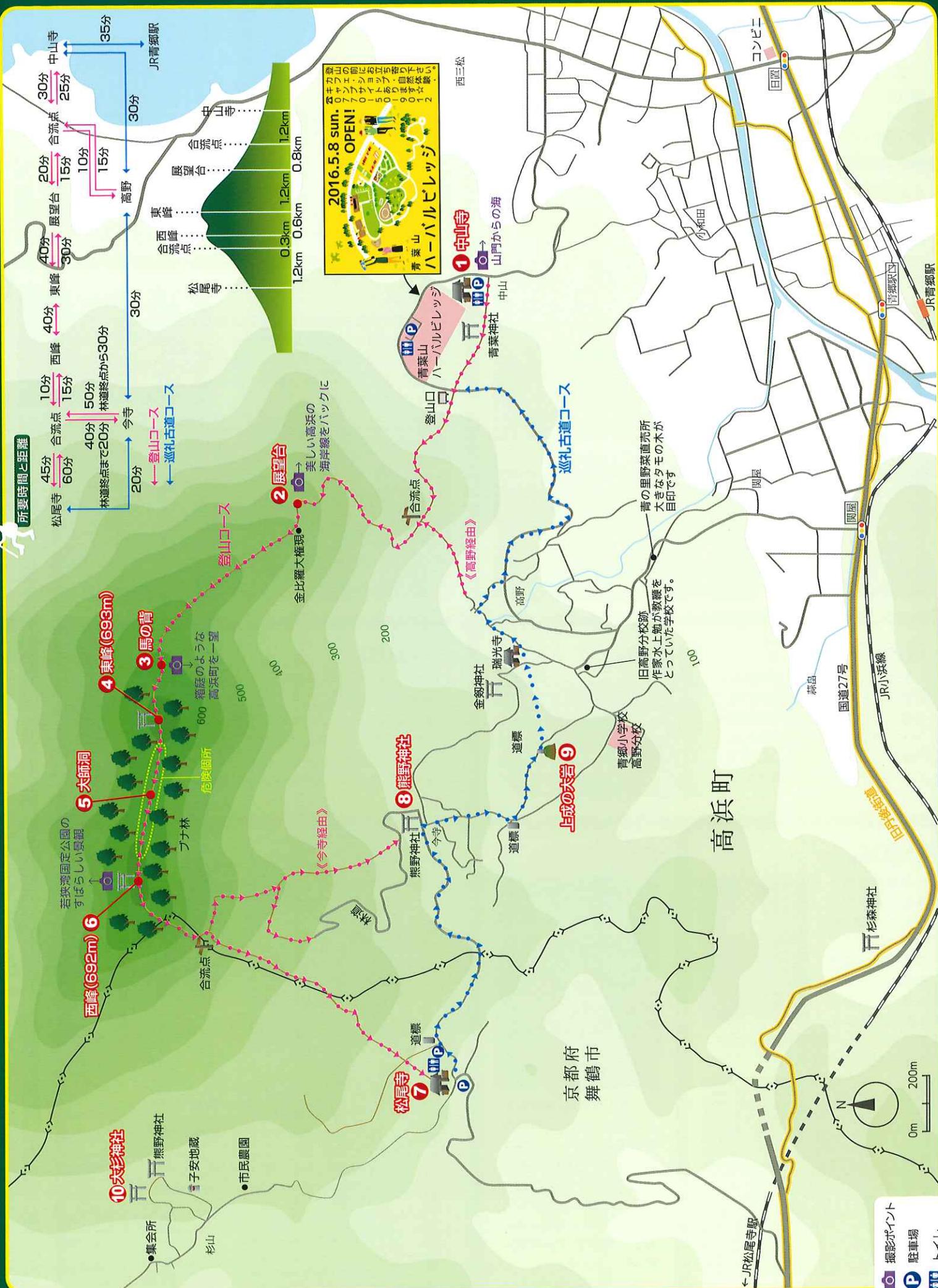


青葉山登山＆散策マップ

秀峰若狭富士「青葉山」。高山植物も楽しめる標高693mの山歩き。登山初級者にもおすすめです。



青葉山登山＆散策マップ

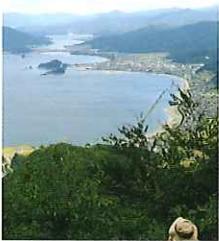
①中山寺

天平8年(736年)に聖武天皇の勅願により泰澄大師が創建したと伝えられる寺。鎌倉時代後期の建築である本堂と、33年毎に開帳される本尊の木造馬頭観音坐像はともに国の重要文化財です。



②展望台

美しい高浜の海岸の眺望を楽しめます。一息入れるにはピッタリのポイント。



③馬の背

馬の背のような大岩の上を渡ります。眼下には高浜町が広がり、舞鶴湾まで見えます。



④東峰

青葉山の最高到達点で、社の下にはベンチもあり、休憩スペースになっています。



⑤大師洞

泰澄大師の修行場だったといわれる岩室の中を通ります。



⑥西峰

社の後ろにある大岩からの景観は若狭湾国定公園のすばらしい大パノラマを堪能でき、天気が良ければ越前岬や能登半島も見えます。また、休憩場所からは高浜町が一望できます。



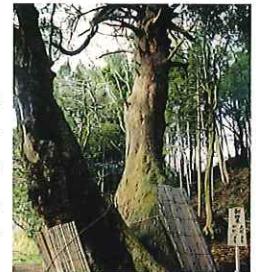
⑦松尾寺

松尾寺は、西国霊場第29番札所で、馬頭観音を本尊とし、国宝も有する文化財の多さが歴史の深さを物語っています。また江戸時代から伝わり、国の重要無形民俗文化財に指定されている宗教行事「仏舞」も有名です。



⑩大杉神社

樹齢800年を越える大杉があり、すぐ横には、江戸時代から清水と紹介されていた名水「大杉の清水」が湧き出ています。その昔、この清水を飲んで不思議な力を得た大蛇が、三本の杉を巻き締め一本の大杉にしたと伝えられています。現在も遠方から水を汲みに来る方のたえない名水です。



⑧熊野神社

今寺集落の一番上に建つ熊野神社は、青葉山登山道の入り口となっており、道路を登ってくる時に見える大きな2本の銀杏の大木が目印です。熊野神社からの棚田と農村の風景も必見です。



⑨上成の大岩



上成の大岩は、溶岩の大きな岩で、その上に道標が立っています。この道標は、天保6年(1835)の建立で、「右 ちくぶ志ま道」「左 中山道」と刻まれています。またこの岩には、弘法大師の小さな石像も祀られています。



京都から	J R 車	約1時間50分 約2時間15分
大阪から	J R 車 バス	約3時間 約2時間15分
名古屋から	J R 車	約3時間30分 約2時間30分